

2015年度北海道新幹線（仮称）「奥津軽いまべつ駅」開業！

平成25年

10月号

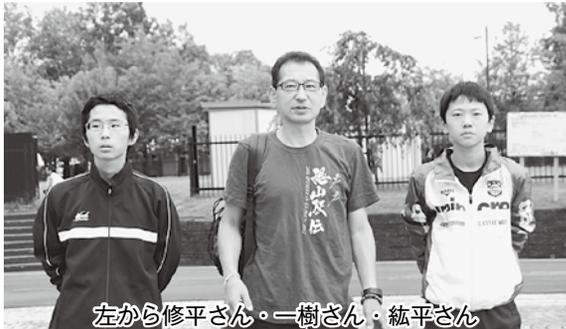
591

- 青森県民駅伝競走大会ほか… 1
- 町の話… 2
- 町の話・お知らせ… 3～5
- 町の元気な子どもたちほか… 6

広報 いまべつ

発行/青森県今別町 編集/企画課 ☎0174(35)3012 FAX 0174(35)2298 今別町ホームページアドレス <http://www.town.imabetsu.lg.jp/>

第21回青森県民駅伝競走大会

5区(2.5キロ)	 今別中1年 相内 佳衣選手	 役員・選手・スタッフの皆さん	 アスパム前から一斉スタート	 青森高校3年 川村 修平選手	1区(4.6キロ)
6区(5.2キロ)	 (株)メディカルワン 小鹿 竜也選手	 ゴールのテープを切る紘平さん	 左から修平さん・一樹さん・紘平さん	 今別中2年 川口 純平選手	2区(3.8キロ)
7区(3.2キロ)	 今別中1年 小鹿 夏海選手	<p>また、今年は川村さん親子の活躍が注目されました。1区修平さん（長男）・3区一樹さん（父）・8区紘平さん（次男）の3名が参加し、父の一樹さんは5年ぶりに挑戦しましたが、5年前と変わらない走りを見せていました。</p>	<p>9月1日、第21回青森県民駅伝競走大会が青森市で開催されました。「健脚でつなげ郷土の和と心」を大会スローガンに、各市町村を代表するランナーが8区間全長33・8キロを競い合いました。正午の号砲を合図にアスパム前から一斉にスタートした選手たちは、ゴールの県総合運動公園陸上競技場を目指して、タスキをつないでいきました。猛暑の中、本番に向けて練習を重ねてきた当町の選手の皆さんも、最後まで懸命に走り総合37位と、順位も記録も昨年以上に健闘しました。</p>	 教育委員会 川村 一樹選手	3区(4.6キロ)
8区(3.8キロ)	 今別中3年 川村 紘平選手			 八戸高専3年 下山 祐生選手	4区(6.1キロ)

今別中学校芸術鑑賞 劇団民話芸術座「鶴女房」



演劇指導を受ける生徒の皆さん



娘役に挑戦をする佐藤蘭瑠霧さん
左から三人目

9月6日、平成25年度今別町連合PTA視聴覚教育事業として、今別中学校において劇団民話芸術座による「鶴女房」が公演されました。公演に先立ち、生徒を対象に劇団員から、発声練習や動きの指導があり、第一部では朗読劇で、練習の成果を発揮していました。第二部では、生徒の代表が衣装を着けて娘役に挑戦し、劇団員に混じって演技をしていました。演劇を鑑賞する機会が少ない中、貴重な体験をすることができて、感激していました。

弘前大学フィルハーモニー管弦楽団 スクールコンサート開催



場内に響き渡る迫力のある演奏



ジブリアニメの演奏に酔いしれました

8月30日、青森北高校今別校舎において、弘前大学フィルハーモニー管弦楽団スクールコンサートが行われました。今別・三厩中学校の生徒の他、一般の方々も会場を訪れ、ジブリアニメや他の楽曲に酔いしれていました。また楽器の紹介では、それぞれの楽器の音色や特徴を分かりやすく説明し、コンサート終了後には学生や生徒はもちろんのこと、一般の方々もとても満足そうな笑みを浮かべていました。

東津軽郡PTA研究大会



北京オリンピックのユニフォームを手にする斎藤氏



今中生が荒馬を披露



キャッチボールの指導をする斎藤氏

8月25日、東津軽郡連合PTA研究大会今別大会が、今別中学校において行われました。「子どもたちの健全育成のための学校・家庭・地域の連携」を研究主題とし、多くの関係者が参加しました。講師として、弘前市市民文化スポーツ部文化スポーツ振興課：斎藤春香氏（北京オリンピック金メダルソフトボール元日本代表監督）を招き、「夢への挑戦～世界一への道のり～」と題して講演が行われました。参加者の方々は北京オリンピックまでの道のりや活躍等の話を真剣に聞き入っていました。また、斎藤氏は今中生を相手にキャッチボールの指導をし、とても喜ばれていました。

外ヶ浜地区防犯少年球技大会

ミニバス部優勝・野球部3位



選手の皆さん



ガードもばっちり

8月24日、第35回外ヶ浜地区防犯少年球技大会が行われました。今別小学校ミニバスケットボール部は、昨年に引き続き見事優勝を飾りました。野球部は、一試合目に敗れましたが、敗者復活戦で勝利し、みごと3位に輝きました。ミニバス部、野球部ともに日頃の練習の成果を十分に発揮し、立派な成績を納めることができました。たくさんのご声援ありがとうございました。

知内小・今小交流会

昭和63年3月に津軽海峡線が開業し、本州側入り口の今別町と北海道側入り口の知内町が平成2年に友好町を結んだことから始まった交流学习。今年で19回目を迎え、9月3日、知内小学校4年生27名が今別小学校を訪れました。学校紹介、今別小学校4年生による荒馬の演技、名刺交換、知内小学校による「よさこいソーラン」を行いました。グループに分かれて金魚ねぶたを作ったり、昼食においしいカツカレーを食べながら交流を深めました。



金魚ねぶたも完成間近



名刺交換でお友達に・・・

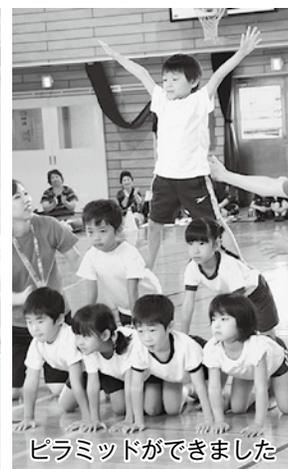
ふれあい運動会



衣装も踊りもばっちりのよさこい



荒馬も手綱とりも大人顔負け



ピラミッドができました

9月7日、今別中学校体育館において、今別保育園「ふれあい運動会」が開催されました。「よさこい」のオープニングで始まった運動会は、父兄の皆さんや青森北高校今別校舎ボランティアの皆さんの協力のもと、和気あいあいと進行し、文字通り「ふれあい運動会」となりました。日頃行われている裸足保育もゲームに取り入れ、普段の子どもたちの元気な姿が目に見えような、とてもほほえましい運動会でした。

救急蘇生法講習会

9月7日、今別町開発センターにおいて今別町観光応援隊・役場企画課主催による、救急蘇生法講習会が開催され20名の方が参加しました。今回の講習会は、心肺蘇生を中心に救急手当の絞った内容で、成人用の蘇生モデル人形を使って何度も繰り返し練習を行い、参加者全員がAED（自動体外式除細動器）を使うことができるようになりました。参加した皆さんは、「繰り返し指導を受け、AEDの使い方を体得できるようになり、とても有意義な講習会になりました。」と話していました。



NPO自然体験学校の講師と受講生の皆さん



チームを組んで蘇生法とAEDの使い方を学ぶ受講生

北高今別校舎収穫祭



仲良く芋掘り(上)働いた後のおいしい豚汁(下)

8月29日、荒馬の里体験農園において青森北高今別校舎生徒による芋掘りが行われました。芋掘りには今別保育園児が招待され、年長児5名が参加しました。収穫後には、家庭科担当の先生と父兄の方々が煮てくれた豚汁をほおばり、収穫の喜びを味わっていました。みんなで掘ったじゃがいもは、老人福祉施設に寄付をし、残りそれぞれ持ち帰ったり、保存をして来年度に向けての準備をしました。

安全祈願祭 (仮称)「奥津軽いまべつ駅」 屋内駐車場新築工事



挨拶をする小鹿町長



献杯の儀

9月4日、(仮称)「奥津軽いまべつ駅」駅前広場屋内駐車場新築工事に係る安全祈願祭が行われました。祈願祭には、施主の今別町関係者を始め、県関係者、施工業者である志田・相内経常建設共同企業体関係者等が出席し、厳かに神事がとり行われました。小鹿町長から、「北海道新幹線で本県唯一の新駅となります。町では今後駅前のロータリーや産直物販売施設などの整備を計画して、平成27年度までに工事を終え、玄関口としての姿を整える予定です」と、挨拶がありました。これからの工事の進行を見守りながら、町の発展に向けて私たちが町民の意識も高めていきたいものです。

交通死亡事故ゼロ 3年表彰



受賞後の記念撮影

今別町は、8月13日で交通死亡事故ゼロ3年を達成し、8月20日に県庁において県知事表彰を受けました。表彰を受けた小鹿町長は、「大変喜ばしいことです。この記録を継続していくため、より一層交通安全に取り組んで参ります」と決意を新たにしました。

津軽今別駅移転予定のお知らせ

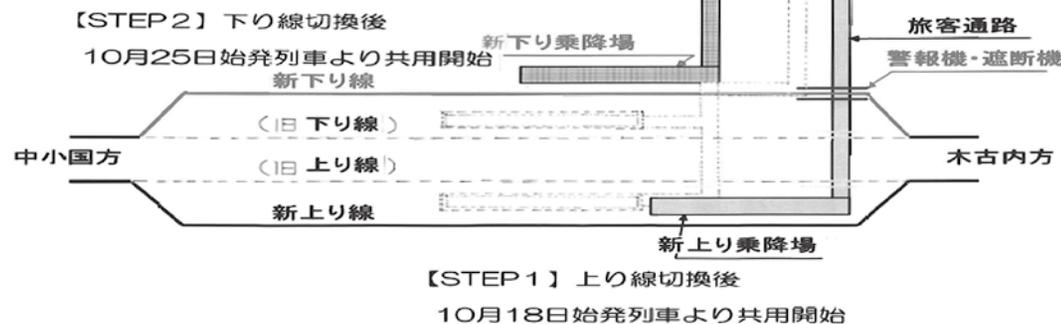
北海道新幹線関連工事の施工により、津軽海峡線の津軽今別駅及び乗降場が移転します。

- | | |
|--------------|---------------------------|
| 移転時期
(予定) | ・上り(青森方面行き)・・・平成25年10月18日 |
| | ・下り(函館方面行き)・・・平成25年10月25日 |

※ ご不便とご迷惑をおかけしますが、ご協力をお願いします。

「津軽今別駅」の乗降場変更(予定)

上り線・・・平成25年10月18日
下り線・・・平成25年10月25日



道の駅「いまべつ」 休業のお知らせ



北海道新幹線開業工事及び駅前広場整備工事等により、平成25年11月11日から平成27年3月31日まで、道の駅「いまべつ」は休業いたします。

ただし、これまでどおり道の駅風除室は、津軽二股駅及び津軽今別駅の待合室としてご利用いただくことができます。ご不便をおかけしますが、ご協力をお願いします。



児童扶養手当・特別児童扶養手当のお知らせ

児童扶養手当

この制度は、父または母と生計を同じくしていない児童が育成されている家庭生活の安定と自立の促進を通じて児童の福祉を増進する福祉制度です。

【支給対象】

何らかの理由により、父または母と生計を同じくしていない児童を養育している場合や父または母が心身に障害がある場合に、その児童を養育している父または母(または養育者)に対して児童扶養手当が支給されます。なお、児童が18歳に達した年度末までが手当の支給の対象となります。児童が政令で定める障害を有するときには、児童が20歳に達するまで支給されます。(所得制限があります。)

ただし、児童が施設に入所したり、父または母(または養育者)若しくは児童が国民年金(老齢福祉年金を除く)厚生年金、恩給などの公的年金を受けているときは支給されません。

【手当額】(平成25年10月～)

- ・全部支給 月額 41,140円
- ・一部支給 所得額に応じて月額 41,130円～9,710円
- ※ 第2子加算 5,000円(全部支給、一部支給共通)
- ※ 第3子以降加算 3,000円(全部支給、一部支給共通)

特別児童扶養手当

この制度は、精神や身体に障害を有する児童が、両親の愛情に育まれながら両親と共に生活することがその福祉の増進につながるものであるとの考え方から、家庭にあって監護、養育されている障害児を対象として在宅福祉施策の一環として実施されています。

【支給対象】

身体障害者手帳の、概ね2級以上の認定を受けている20歳未満の児童を養育している方及び同等以上の障害があると認められている方、または、療育手帳のB判定以上の認定を受けている20歳未満の児童を養育している方に支給されます。(所得制限限度額があり、所得により受給できないときもあります。)

ただし、児童施設入所施設等に入所しているとき、障害を支給事由とする年金を受けているときは支給されません。

【手当額】(平成25年10月～)

- ・障害の程度が1級の場合 月額 50,050円
- ・障害の程度が2級の場合 月額 33,330円

【問合せ先】町民福祉課 電話：35-3003



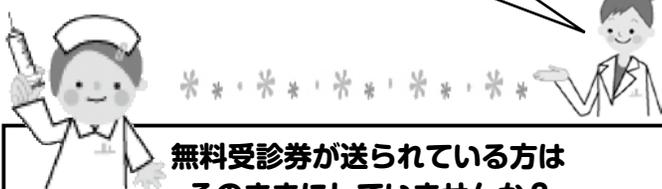
こんにちは。保健師です。

～すすめよう 健康いまべつ21～

がん検診を受けていますか

日本人の死因の第1位は「がん」です。

平成24年度は年間35万人の方が「がん」によって命を落としています。がんは、生活習慣の改善を心がけると防げるものもあります。しかし、それだけで、がんにかかるリスクをゼロにすることはできません。そこで大事になるのが、がん検診です。医学の進歩によりがんは現在50%以上の方が「治る」ようになりました。特に、進行していない初期の段階で発見して適切な治療を行うことで、非常に高い確率で治癒します。がんで死なないためには、早期発見するしかありません。そのためには、がん検診が一番有効な方法です。



無料受診券が送られている方はそのままにいませんか？

町では、大腸がん（前年度40.45.50.55.60歳を迎えられた方）、乳がん（前年度40.45.50.55.60歳を迎えられた方）、子宮がん（前年度20.25.30.35.40歳を迎えられた方）について、無料受診券を送付しております。しかし、昨年度の利用率をみますと、大腸がん11%、乳がん20%、子宮がん12%の方しか利用しておらず、使わずに検診の機会を逃している方が多い現状です。無料で受けられるチャンスですので、今年度無料受診券が届いている方は特に受診することをお勧めいたします。

今別町健診日程

月 日	場 所	受付時間	健診項目
11月24日 (日)	開発センター	7:00～ 9:00	基本・胃がん・大腸がん・肺がん・前立腺がん・骨密度
		12:00～ 12:45	乳がん、子宮がん

今年度は残すところあと1日です！

ご存知ですか？ 国民年金の任意加入制度

老齢基礎年金（65歳から受けられる年金）は、20歳から60歳になるまでの40年間保険料を納めなければ、満額の年金を受け取ることができません。

国民年金保険料の納め忘れなどにより、保険料の納付済み期間が40年間に満たない場合は、60歳から65歳になるまでの間に国民年金に任意加入して保険料を納めることにより、満額に近づけることができます。

なお、老齢基礎年金を受けるためには保険料の納付済み期間や保険料の免除期間等が原則として25年以上必要となりますが、この要件を満たしていない場合は、70歳になるまで任意加入することができます。（ただし、昭和40年4月1日以前に生まれた方に限られます。）

また、海外に在住する日本国籍を持つ方も、国民年金に任意加入することができます。

詳しくは、今別町役場又は年金事務所にお問い合わせください。

【問合せ先】

町民福祉課 電話 35-3003

青森年金事務所 電話 017-734-7498

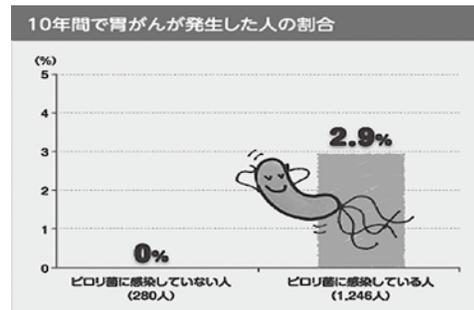
今別診療所からの健康だより 02



今月は、ヘリコバクターピロリについてのお話です。

ヘリコバクターピロリ菌とは？

ヘリコバクターピロリ菌は、胃の中に生息している菌であり、ピロリ菌に感染すると胃に炎症を起こし、萎縮性胃炎、胃・十二指腸潰瘍を発症し、さらには胃がんになるとも言われています。



日本人では約3,500万人（約3人に1人）が感染しているといわれ、特に50歳以上の人で感染している割合が高いとされています。

ピロリ菌に感染している人と感染していない人に対して10年間調査を行ったところ、感染している人では2.9%に胃がんが発生したのに対して、感染していない人では胃がんは発

生しなかったという研究報告があります。

ですから、ピロリ菌を除菌すると、胃がんが発生する確率を減らすことができるといわれ、今年から胃内視鏡検査で胃炎と診断された患者さんでも、ピロリ菌陽性の場合、除菌治療が可能となりました。

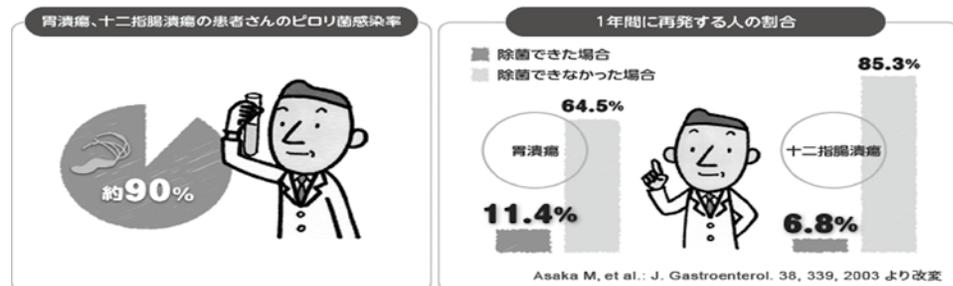
検査と治療について

まず、胃内視鏡検査で胃炎や胃潰瘍などがあるかないかを調べます。

その上で、血液検査や便検査にてピロリ菌の検査を行い、陽性の患者さんには、2種類の抗生物質と胃酸を抑える薬の3種類の薬を朝と夕の1日2回1週間飲んでいただくという除菌治療を行います。（1次除菌療法）治療終了後4週間以後、再度検査（便検査、あるいは尿素呼気試験：内視鏡検査は不要です）を行い、ピロリ菌陰性の場合治療が終了となりますが、陽性が持続しているようなら、再度除菌治療を行います。（2次除菌療法：さらに1週間薬を飲んでいただきますが、1次療法とは薬の内容が変わります。）

1次除菌療法の成功率（菌が消えてしまう率）は約80%、1次・2次合わせた成功率は約95%といわれています。

診療所でも内視鏡検査を含めたピロリ菌の検査、治療を行っていますので、お気軽にお尋ねお申し付け下さい。



今別町ふれあい福祉センター 10月の相談日のご案内

一般相談、日常のあらゆる心配ごと・・・など

相談種別	相談日	相談時間	相談員
生活一般相談	10月9日(水)・23日(水)	10:00～11:30	生活一般相談員
電話相談	毎週月曜日～金曜日	10:00～17:00	社協職員

※土、日及び祝祭日は対応できませんのでよろしくお願い致します。

専門相談 専門相談員による相談

相談種別	相談内容	相談日	相談時間	相談員
法律相談	借金、離婚、財産相談、土地登記に関する相談	10月8日(火)	13:30～15:30	司法書士

※相談を予定している方は、事前に予約をお願いします。当日の来所は電話でお知らせ願います。また、今月の専門相談は法律相談（司法書士）だけです。

《問合せ先》今別町社会福祉協議会 ☎35-3081

農薬飛散による被害の防止

学校 保育所 病院 公園 住宅近隣の農地等

このような所で、周囲を気にせず
農薬を散布して
いませんか？



農薬の飛散は、みんなの迷惑。
住民や子ども等への健康被害が生じないように、十分な配慮をしましょう。

今別町産業建設課

あおもり被害者支援センターからのお知らせ



あおもり被害者支援センターは、犯罪・交通事故の被害に遭われた方やそのご家族、ご遺族のための支援団体です。センターでは、次のような支援をしています。(いずれも無料です)

電話相談

研修を積んだ相談員・支援員がご相談に応じます。

面接相談(予約制)

弁護士・臨床心理士による専門相談が受けられます。

物品の貸与

携帯電話、防犯ベルなどの貸し出しをします。

研修

支援員の資質向上のため研修を行っています。

付き添い支援

病院、警察、法廷などへ必要に応じて付き添います。

自助グループへの支援

被害に遭われた方やご遺族の交流の場を提供します。

広報・啓発活動

被害者のおかれている立場を、多くの方々に理解していただくため、講演会の開催、機関誌等の発行をしています。

犯罪被害者等給付金申請の補助



【問合せ先】

〒030-0822 青森市中央3丁目20番30号 県民福祉プラザ
公益社団法人あおもり被害者支援センター事務局
TEL: 017-718-2085 FAX: 017-718-2098

税務署からのお知らせ

農業用免税軽油の交付申請を受付します

東青地域県民局県税部では、平成26年に使用する農業用免税軽油の免税証交付申請を受付します。

受付は、平成25年11月14日(木)及び11月15日(金)の午前9時から午後4時まで青森市新町二丁目4番30号 県庁北棟3階の東青地域県民局県税部で行います。

受付時間を過ぎて申請した場合は免税証の交付も遅くなりますので、受付期間は必ずお守りください。

なお、提出書類は申請内容により異なります。

免税軽油申請必要書類一覧

新規: 初めて免税証を申請する場合

更新: 免税軽油使用者証の有効期限が平成26年12月30日までの場合

継続: 免税軽油使用者証の有効期限が平成26年12月31日以降の場合

必要書類	新規	更新	継続
免税軽油使用者証交付申請書(*1)	○	○	
免税証交付申請書	○	○	○
免税軽油使用者証書換申請書			△
免税軽油所要数量計算書(*2)	○	○	○
耕作証明書(*3)	○	○	○
免税軽油使用者証		○	○
県収入証紙 400円	○	○	△
使用機械の譲渡証明書等	○	△	△
誓約書(*4)	○	○	

△: 免税軽油使用者証に記載された機械に変更があった場合のみ必要です。

注) 申請には上記書類等のほかに、印鑑と切手390円分を貼付した返信用封筒が必要です。

- *1 共同申請の場合は免税軽油使用者証共同交付申請書になります。
- *2 防除組合等の場合は軽油使用計画書が必要です。
- *3 農作業の委託を受けている方は、耕作(農作業受委託)証明書が必要になります。
- *4 国税又は地方税の滞納処分を受け、その滞納処分の日から起算して2年を経過していない者でないこと等、免税軽油使用者証の交付に係る欠格事項に該当していないことを誓約していただく書面です。

【問合せ先】東青地域県民局県税部 課税第1課
電話: 017-734-9976

青森県最低賃金 総合相談支援センターのご案内

最低賃金の引上げに取り組む中小企業事業主の皆様を支援する目的で、当センターでは経営改善に伴う賃金制度・労働時間制度、労働安全衛生管理体制などの見直しに関するお悩みについて、無料相談を実施しております。

専門のコーディネーターが配置されておりますので、お気軽にご相談ください。

こんな時に!

- ・生産効率を上げるため、労働時間を見直したい。
- ・賃金制度を見直したい。
- ・就業規則を見直し、整備したい。
- ・労働安全衛生体制をしっかりしたい。
- ・各種助成金を活用したい。
- ・その他、経営・労務管理について相談したい。

ワン・ストップで無料の相談・支援

- ・電話及び面談等による相談事業
- ・要請による専門家派遣事業
- ・労務管理・賃金制度等説明会開催事業

専門家の派遣もしてくれるのね。



中小企業最低賃金引上げ支援対策費助成金を活用しましょう。

【問合せ先】青森県最低賃金総合相談支援センター

場所: 青森市青柳2-2-6 (一社) 青森県労働基準協会内

電話: 017-777-4686

相談日: 土・日・祝日、12月28日から1月5日までを除く全日

時間: 午前9時から午後5時まで

自動車事故被害者の救済制度のお知らせ

自動車事故で重度の後遺症が残った方や、亡くなられた方のご家族を救済するため、次の制度があります。また、入院施設もあります。

●交通遺児等育成資金貸付制度(無利子貸付)

◇貸付金額 一時金 155,000円 月々 20,000円

◇貸付要件 町民税が非課税か又は均等割のみ課税等

◇対象者 0歳から中学3年生までのお子様

◇利子 無利子

◇返還方法 割賦による20年以内の均等払い

※高校や大学へ進学する場合は返還の猶予あり

●介護料支給制度

◇受給資格 自動車事故により、重度の後遺障害が残ったため常時又は随時の介護を必要とする方

◇支給額 月額 29,290円~136,880円

(障害の程度、介護に要する費用に応じて支給)

【問合せ先】〒030-0843 青森市浜田字富田139-21

自動車事故対策機構 青森支所

TEL: 017-739-0551

